

らいてうの家

通信 3号

2007. 1. 1

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町 長十の原1278

TEL/FAX 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

TEL/FAX 03-3401-6383

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

「らいてうの家」は11月7日から冬期休館中、4月28日からの再オープンを目指し準備を進めています。春、あずまや高原の落葉松の芽吹きとともに、ご期待ください。

真田に「冬ごもりの家」

「家」の冬季休館中、貴重な遺品類は上田市のご好意で市内に保管していただきましたが、じつは未整理の文書資料があり、休館中に整理したいと思っています。それに冬の間一度も現地に行かないなんて信じられない…。思いが募ってとうとう真田町のバス停近くにアパートを借りてしまいました。消防署と交番の目の前で交通至便の一等地です。真田・上田のみなさんの差し入れで、コタツや座布団、なぜかちゃんちゃんこまでそろい、寒さ対策も万全。1月22日に「新年会」と資料整理をして春のオープンに備えます。どうぞおいでください。なお、来年の展示「らいてうと信州の女性」のため杉山洋子さんが上田出身の『青鞥』社員世良田優子を調査中、彼女が上田高等女学校の同窓会誌に書いた文章を発見したので、ご披露します。

らいてうの家じまい・・・汚れを落としてひとやすみ

オープン以来たくさんの来館者の皆様をお迎えしたらいてうの家、10月のはじめに会員の皆さんの協力で、床の汚れ落としと蜜蝋塗りをして、木の床はしっとりとした風合いを取り戻し、秋、らいてうの家を訪れた皆さんを心地よい雰囲気の中でお迎えすることができました。そして、11月6日に閉館しましたが、冬の来る前に、門から玄関へのアプローチのデッキが長持ちするよう防水塗料を塗っておくことにして、11月13日、その作業をするために車で家に向かいました。ところが、真田の町を過ぎて、山に入ると、なんと雪景色が現れ、薬草園は一面の銀世界、らいてうの家もうっすらと一面の雪に覆われていました。



この日にデッキを磨いて乾かし、次の日に塗料を塗ってとっていたのですが、あわてて雪をはき落として、汚れ落としをして、何とか次の日までに乾かそうと必死です、幸い日が射ってきて、雪も消えてゆきました。そして翌14日は、曇って冷たい風が吹く中、何とか雨、雪降りませんようにと塗料を塗っていきました。塗料は、環境にやさしいものを探してもらい、4人で2度塗りまで出来てほっと一安心。(来年は、大勢で、もっといい季節に、みんなでワイワイできるといいね。) 家の机などの家具も石鹸水で汚れを落とし、蜜蝋を塗って、また生き生きと蘇り、春を待っています。(Y.M)

昨年 10 月 22 日（日）の講座は見ごろの紅葉とお天気に恵まれ大賑わいの楽しい一日でした。

“森のめぐみとこれからの暮らしを考える—森の力と人の生きる力—”

先日、第 5 回森のめぐみ講座に大勢で参加した品川の友人より手紙がきました。きのこ鍋が美味しかったこと、NPO 法人「しなのぐらし」の小渕さんと「ふるさと塾」畔上さんのブナの森を守り、育てる大切さや「混牧林」事業の話に感心していました。衰退したブナ林に肉食用の黒毛和牛を放牧し、ブナ林再生を試みている画期的事業とっていました。小渕さんは山へ入っては牛を追いスタッフと森を守る活動をし、山を下りれば「しなのぐらし」託老所の運営をしている、小柄で華奢な彼女のバイタリティに信じられない、女の方はすごいとっていました。らいてうの家は季節ごとに楽しいイベントがあるので、また行きたいと書いてありました。他の人からも「しなのぐらし」託老所はどうつくるの？という問い合わせがありました。



春になったら「しなのぐらし」訪問ツアーなど企画したいですね。らいてうの家を媒体として、都会の人と山の人の交流が進み、協同の輪が広がり、自然が、いのちが育つことを夢見ながら 2007 年の夜明けを迎えます。(S.Y)

♪♪薬草園 薬草園 薬草園 薬草園 薬草園 薬草園♪♪

◆新知事も「薬草園に行きました」—上田で車座集会

長野県知事が交代して 3 ヶ月、田中前知事の「車座集会」は好評だったので継続するというので 12 月 2 日、村井知事が上田に見えました。会長が出席して「家」の宣伝と「薬草園が県の施設なのに荒れています」と訴えたところ、「じつは今日視察してきました」とのお返事。次はらいてうの家にもきて頂きたいものです。なお、上田・真田のらいてうの会会員も、「女性副知事を」「透明な県政を後退させないで」など活発に発言しました。

◆薬草園で 5 月にお花見を！

薬草園を愛し、ボランティアで手入れをしてこられた牧幸男さんから、「5 月に山桜が咲くころ花見の会を、7 月ごろにはキハダ（百草の原料）の皮むきなどはどうですか？」というメールをいただきました。山桜はいつ咲くか分からないので、一日だけでなく「花見ウィーク」にしたら？という提案もあり、夢がふくらみそうです。

上田の国際婦人デーに杉森長子さん

12 月 9 日の「いのち・愛・平和」のつどいは大成功でした。パネラーのお一人杉森長子さんのお話をもっと聞きたいと、上田の国際婦人デーの集いでお招きすることに。3 月 3 日、みなさんも上田にきてね。

「家」の建設募金、維持会員に引きつづきご協力を！！

みんなの力で「家」を育てていきましょう！



NPO 平塚らいてうの会

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-11-9-303 TEL・FAX 03-3401-6383

口座番号 00150-9-553046 NPO 平塚らいてうの会